

2007.8.31

編集発行：滋賀県精神保健福祉協会

〒525- 草津市笠山八丁目4番25号

0072 滋賀県立精神医療センター 気付

TEL/FAX 077(567) 5250

http://www.mental-shiga.com

E-mail smental@ex.biwa.ne.jp

滋賀県精神保健福祉協会だより

会長就任の

ご挨拶



滋賀県精神保健福祉協会
会長

山田 尚登

平成十九年六月十七日に、滋賀県精神保健福祉協会の会長に就任いたしました。この福祉協会は、精神保健福祉に関する知識の普及や調査研究及び情報の提供を広く県民に行うことにより、県民一人一人の精神保健福祉に関する理解を深め、精神障害者の社会復帰及び自立と社会参加の促進を図ると共に、障害のある人もない人も共に暮らしやすい社会作りを目指すことを目的として、平成九年に作られたものです。初代の加藤進昌会長、二代目の大川匡子会長より引き継いだわけですが、更にこの協会を発展させるように頑張りたいと思っております。協会の会員の皆様、

今後ともこの協会の運営及び発展にご協力いただけるよう宜しくお願いいたします。
さしあたって、精神保健福祉啓発事業として本年度も「つどい」の開催を企画しています。具体的には、十二月二日には、南彦根駅の近くのひこね燦(さん) ぱれすで「こころの健康フェスタ二〇〇七」が開催されます。皆様の多数の参加を期待しています。

精神保健福祉協会

第十一回総会

特別講演について

平成十九年六月十七日、滋賀県精神保健福祉協会の総会の後に、「心が傷ついた人達のもよみやま話」と題して、特別講演をさせていただきました。歴史にあるいは良く知られている人達を例にして、様々な精神疾患との関わりに関して説明させていただきました。
①家族のうつ病で悩んだ鎌倉時代の有名な人を例にしたうつ病の話、②不遇の中で自傷行為を行い精神病院に入院した画家を例にした症状と創作活動の話、③統合失調症でありながらノーベル賞

を受賞した有名人の話、④激やせと肥満を繰り返した有名歌手の話、⑤妻からのストレスで神経症になった明治の文豪の話、⑥アルツハイマー型認知症を公表したアメリカの有名人の話、⑦眠り病で悩んだ第七十九回直木賞作家の話、などをオムニバス形式でさせていただきますました。悩みのない人はこの世の中にはなく、一人で悩まず、それを共有することの重要性を強調させていただきますました。

尚、左記の人物は、①源頼朝、②フィンセント・ファン・ゴッホ、③ジョン・フォーブス・ナッシュ・ジュニア、④カーペンターズ、⑤夏目漱石、⑥ロナルド・ウィルソン・レーガン、⑦阿佐田哲也です。



第十一回総会報告

平成十九年六月十七日午後一時から草津市立市民交流プラザにおいて、八十八名（内委任状出席者六十四名）の出席者のもと第十一回総会が開催されました。

大川会長の挨拶に引き続き、議長に熊澤孝久氏（滋賀県断酒同友会）が選出されました。議事として理事會報告、平成十八年度事業報告・決算報告が行われました。続いて平成十九年度の活動方針・事業計画・予算が承認されました。最後に役員改選について会長から説明があり、新役員が承認されました。これにより、平成十三年から六年間会長を務められた大川匡子先生が退任され、新たに滋賀医科大学精神医学講座教授の山田尚登先生が会長に就任され、設立十一年目の協会がスタートしました。大川先生には今日に至るまで、協会発展への多大なご尽力を賜り、誠にありがとうございました。

平成十九年度事業計画 （年間開催予定）

一、啓発・普及

- 精神保健福祉啓発事業
- ・「つどい」の開催 一回
- 会報誌、パンフレット等の発行
- ・啓発資料作成、配布 一、二回
- ・会報誌の作成、配布 三回
- ・情報提供 随時

○ホームページの運営、管理 随時

・情報提供等

二、研修・調査研究

- 研修会の開催 一回
- ・総会特別講演
- ・勉強会の開催

三、団体育成

- 関係団体の支援、育成
- ・患者会、家族会、断酒会、ボランティア団体等の活動支援

（報告・事務局 塚田結子）



前会長 大川 匡子 先生



「滋賀いのちの電話」が

スタートします

いのちの電話の使命は自殺を予防することです。残念ながら昨今わが国では自殺者が多く一九九八年来、連続して三万人を越えており、いのちの電話の役割はますます重要なものとなっています。二〇〇一年から厚生労働省の自殺防止活動の一環としていのちの電話の相談活動に助成があり、全国の各地のいのちの電話は行政や民間の諸機関と連携して自殺予防に関する相談活動や啓発活動を実施しています。

一九七七年当時のいのちの電話センターはわずかに全国に五ヶ所だけでしたが、この運動を全国に拡大する目的で日本いのちの電話連盟が結成されました。その後この運動は飛躍的に拡大し、二〇〇六年現在、電話相談を実施している都市は五十一ヶ所となりました。相談員（電話カウンセラー）は七千五百名おり、相談件数は全国で年間七十一万件（二〇〇五年）余に達しています。そういった背景の中、二〇〇五年夏、有志が集まってこの「滋賀」の地にも同じ空気を吸い、同じ星降る景色を見る地元の人々の相談に携わる「滋賀いのちの電話」が欲しい！作ろう！と活動が始まりました。いうまでもなく「自殺予防」という性格上、運営や携わる者は重大な責任を負います。人（ボランティアの皆さん）と信頼と、資金がないと責任を持って活動を進めていくことは出来ません。幸い様々な方の

支援を受けて、二〇〇七年春に五十二番目の拠点として日本いのちの電話連盟より名称使用許可を頂きました。有志の輪は広がり、「設立準備委員会」が発足し、記念講演会の実施を経て八月には電話カウンセラーの養成講座を開講することが出来ました。二十一人の金の卵が集まって二年間に亘る充実した研修に参加しています。来春には開局し、先輩相談員とインターンで電話カウンセリングを開始しようと頑張っています。

二十四時間三百六十五日の対応をする為には、百五十人を超えるボランティアの方の参加が必要です。まだまだ入り口の所で踏ん張っていると居るに届きにくい、夜間、休日から、積極的に活動していきたいと考えています。滋賀県では一年に三百人を超える方が自殺されています。悲しみはその何倍もの人をおそっています。悲しみ、辛さ、寂しさを半分にした。今日ももう休みましょう。明日の朝、目覚めたときにあなたがしたいこと「を一緒にさがしたい。生きていてほしい。応援してください。私たちは「滋賀いのちの電話」です。

滋賀いのちの電話 広報委員 藤波 哲

自殺総合対策大綱の 抜粋

平成19年6月8日、政府が推進すべき自殺対策の指針として「自殺総合対策大綱」が策定されました。以下はその中の「自殺をめぐる現状」の項目と内閣府作成のパンフレットの抜粋です。(編集部)

我が国の自殺者数は、平成10年に一挙に8,000人余り増加して3万人を越え、その後も高い水準が続いている。人口10万人当たりの自殺による死亡率も欧米の先進諸国と比較して突出して高い水準にある。

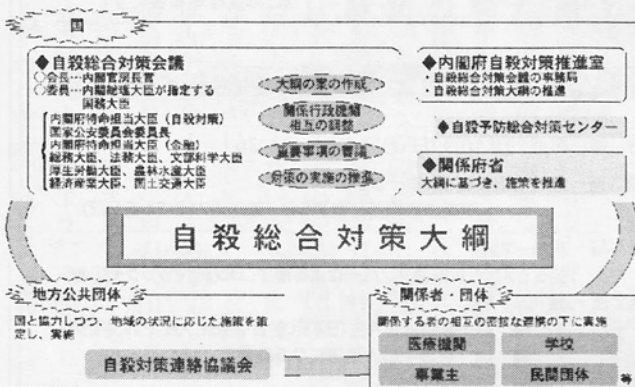
世代別に見ると、将来ある子どもの自殺や20歳代、30歳代を中心にインターネット自殺が問題となっている。中高年、特に男性は、自殺者急増の主要因であり、今後、この世代が高齢者層に移行するにつれ、さらに問題が深刻化することが懸念されている。高齢者は、従来自殺死亡率が高く、今後、高齢化、核家族化が一層進行するにつれ、健康問題に加え、老々介護による介護・看病疲れ等が課題となる。

このような状況に対し、政府としても、相談体制の整備、自殺防止のための啓発、調査研究の推進等に取り組んできたが、自殺者数の減少傾向が見られないことから、平成18年10月、国を挙げて自殺対策を総合的に推進することにより、自殺の防止を図り、あわせて自殺者の親族等に対する支援の充実を図るため、自殺対策基本法が施行された。

この自殺総合対策大綱は、基本法に基づき、政府が推進すべき自殺対策の指針として策定するものである。

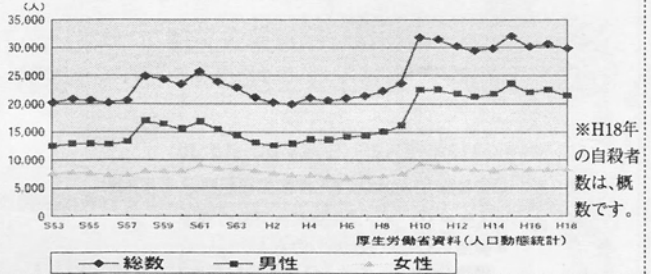
人の「命」は何ものにも代えがたい。また、自殺は、本人にとってこの上ない悲劇であるだけでなく、家族や周りの人々に大きな悲しみと生活上の困難をもたらし、社会全体にとっても大きな損失である。国を挙げて自殺対策に取り組み、自殺を考えている人を一人でも多く救うことによって、日本を「生きやすい社会」に変えていく必要がある。今後、大綱に基づき、地方公共団体をはじめ、医療機関、自殺の防止等に関する活動を行う民間の団体等との密接な連携を図りつつ、自殺対策を強力に推進する。

自殺総合対策の推進体制



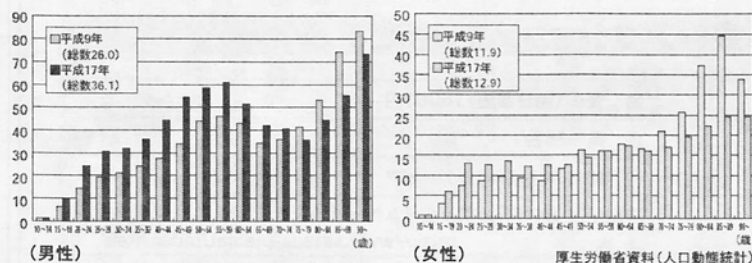
1、わが国の自殺の現状

平成10年に年間の自殺者数が3万人を超え、その後も高い水準が続いています。警察庁資料(自殺の概要)では、平成18年中の自殺者数は32,155人で、9年連続3万人を超えています。



2、世代別の自殺の現状

- ・ 将来ある子どもの自殺や20歳代、30歳代を中心にインターネット自殺が問題化しています。
- ・ 心理的、社会的負担の大きい中高年男性が、自殺者急増の主要因です。
- ・ 高齢者は、健康問題に加え、介護・看病疲れも課題となっています。

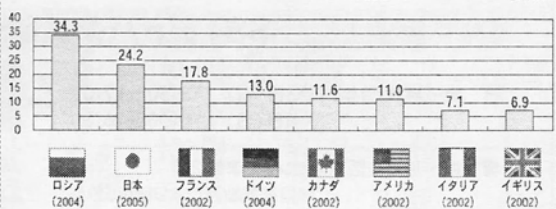


3、諸外国との比較

我が国の自殺死亡率は、欧米の先進諸国と比較すると高い水準にあります。

G8 諸国の自殺死亡率

WHO ホームページ参照



3つの基本認識

1、自殺は追い込まれた末の死

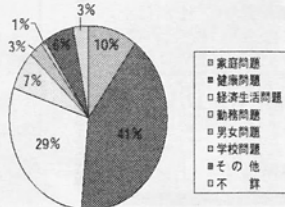
- ・ 自殺は個人の自由な意思や選択の結果と思われがちですが、実際には、様々な要因が複雑に関係して、心理的に追い込まれた末の死と言えます。
- ・ 自殺者の多くは、自殺の直前にうつ病などの精神疾患を発症しています。

原因・動機(遺書あり) 警察庁資料(平成18年中における自殺の概要)

H18	家庭問題	健康問題	経済生活問題	勤務問題	男女問題	学校問題	その他	不詳
10,466	1,043	4,341	3,010	709	295	91	645	332

自殺の原因・動機別の割合

(平成18年)

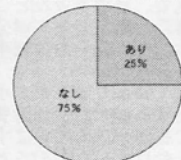


2、自殺は防ぐことが出来る

制度・慣行の見直しや相談・支援体制の整備など社会的な取組とうつ病などの精神疾患への適切な治療により、自殺を防ぐことが可能です。

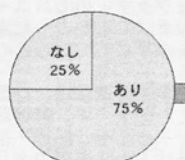
3、自殺の背景としてのうつ病

(医療機関への受診の有無)



(医療機関への受診の有無) うつ病などを経験した人の4人に3人は医療機関で治療を受けていない「心の健康問題と対策基盤の実態に関する研究」主任研究者 川上憲人(平成14年度厚生労働科学 特別研究事業)

(精神障害の有無)



(精神障害の有無) 自殺企図者の75%に精神障害 精神障害の約半数がうつ病等 「自殺の危険因子としての精神障害—生命的危険性の高い企図手段をもちいた自殺失敗者の診断学的検討—」 飛鳥井 望(精神神経誌96:415、443、1994)

伝言板

滋賀県精神神経科診療所協会講演会のご案内

日時…平成19年10月6日(土)18:00~
 場所…瀬田アーバンホテル
 (JR瀬田駅徒歩1分 TEL 077-543-6111)
 演題…大人の発達障害に関する最新の知識
 講師…東海大学精神科教授 松本英夫先生
 会費…1000円
 主催…滋賀県精神神経科診療所協会 TEL 0749-24-7808
 日本医師会生涯教育制度指定講習会(3単位)
 日本精神神経学会専門医資格更新のポイント対象(20単位)

精神保健福祉協会主催

「こころの健康フェスタ2007」(参加無料)

日時…平成19年12月2日(日)13:00~16:30
 場所…ひこね燦(さん)ばれす(JR南彦根駅西口 徒歩8分)
 講師…●ステージ メンズサタデー他の漫才
 ●講演:「こころとカルシウム」
 講師:辻本 宏 先生(県立精神医療センター病院長)
 ●シンポジウム「カルシウムが足りない!」
 ●作品展示コンクール(におの会主催)
 ●作業所販売コーナー
 ●試食、レシピ配布コーナー
 問合せ…精神保健福祉協会事務局 TEL/FAX 077-567-5250

SSTアドバンス研修会~アクションメソッドを学ぶ

日時…平成19年11月3日(祝) 13:30~17:00
 4日(日) 10:00~16:30
 場所…地域生活支援センターまな 2階
 (JR南彦根駅西口より徒歩5分)
 講師…前田ケイ先生
 (ルーテル学院大学、SST普及協会認定講師・前研修委員長)

こころの会 例会

日時…平成19年10月28日(日)13:30~15:30
 場所…県立男女共同参画センター 研修室C
 (JR近江八幡駅南口徒歩10分)
 内容…現在悩んでいること、薬のこと、病気のこと、等
 申込み…「こころの会」蒲生郡日野町木津192
 (事務局代表 吉澤康夫)
 TEL/FAX 0748-52-2918
 (この会は患者会です)

「笑ってメンヘル滋賀 第6回総会と集い」

日時…平成19年10月7日(日)14:30~16:30
 場所…地域生活支援センターまな
 (JR南彦根駅西口徒歩5分 TEL:0749-21-2192)
 第1部…パフォーマンス
 笑ってメンヘル滋賀メンバーによる漫才、コント、マジックその他
 第2部…講演
 講師…相羽秋夫先生(日本笑い学会・副会長、大阪芸術大学教授)
 演題…世の中の人気者になる条件
 会費…300円
 主催…日本笑い学会・笑ってメンタルヘルス滋賀支部
 連絡先…(医)南彦根クリニック TEL 0749-24-7808

編集後記

◆ 今年の夏は記録的な猛暑の日々が続きました。岐阜県多治見市と埼玉県熊谷市では8月16日に40.9度を記録し、74年ぶりに日本記録を更新したそうです。その中で甲子園では「がばい」旋風が吹き佐賀北高校が優勝しました。でも、もし誰か一人でも熱中症で倒れたらどうするのだろうか、とつい心配してしまいました。
 ◆ 彦根城400年祭キャラクターのヒコニャンが人気で、私の身近なところでブームになっています。井伊の赤備えのカブトをかぶった猫(彦根藩二代藩主井伊直孝公を手招きして、雷雨から救った招き猫)をモデルにしているとのこと。タクシーの運転手さんが誇らしげに教えて下さいました。
 ◆ 7月29日に行われた参議院選挙は、自民党の大敗で終わりました。小泉構造改革路線の歪みのつけが一気に噴出した印象です。経済財政諮問会議主導で社会保障費削減、医療費削減を押し進めてきましたが、その結果、医療・福祉現場の荒廃が進んでいます。その一方で前九州厚生局長が所轄社会福祉法人から多額の金品の提供を受けていたとのこと。このような人物のもとで障害者自立支援法が成立したのかと、妙に納得です。
 ◆ 平成18年10月に自殺対策基本法が施行され、今年6月には自殺総合対策大綱が策定されました。「社会的な取組により自殺は防ぐことができるということを明確に打ち出すとともに、うつ病対策と併せ、働き方を見直したり、何度でも再チャレンジできる社会を創り上げて行くなど、社会的要因も踏まえ、総合的に取り組む」(内閣府)とのこと。9月10日は世界自殺予防デー。その後の一週間は今後毎年自殺予防週間となります。平成10年以降、年間の自殺者が3万人を超える事態が続いています。交通事故で亡くなる方の4倍になります。何とかこの異常事態にストップをかけねばなりません。

(滋賀県精神神経科診療所協会 上ノ山)

会員数

平成19年8月15日現在

一般会員	個人会員	199名
	団体会員	37団体
賛助会員	個人会員	10名
	団体会員	10団体